

## 第 287 回幹事会議事要旨

日 時 令和 2 年 2 月 27 日 (木) 13:30~17:00

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 福井 仁史

(事務局 次長) 荒木 潤一郎

(課 長 等) 阿蘇 隆之、酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

## 審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
  - (1) 幹事会に関するビデオ会議実施の規定の廃止について決定した。
  - (2) 幹事会附置委員会における委員会及び分科会委員 (追加 3 件) を決定した。  
○委員会及び分科会委員の決定  
・危機対応科学情報発信委員会
  - (3) 第二部合同分科会の設置 (1 件) を決定した。  
・第二部大規模感染症予防・征圧体制検討分科会
  - (4) 提言「子ども・妊婦への受動喫煙対策と禁煙支援をさらに充実させるべきである」について、健康・生活科学委員会・歯学委員会合同脱タバコ社会の実現分科会秋葉澄伯委員長及び井上真奈美幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
  - (5) 提言「ゲノム編集技術のヒト胚等への臨床応用に対する法規制のあり方について」について、科学者委員会ゲノム編集技術に関する分科会武田洋幸委員長及び高山佳奈子副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
  - (6) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することについて承認した。
  - (7) 令和 2 年度代表派遣について承認した。
  - (8) 令和元年度代表派遣について、実施計画の変更をすることを承認した。
  - (9) 令和 3 年度共同主催国際会議候補の追加について承認した。
  - (10) 令和 2 年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針について決定した。
  - (11) 令和 2 年度アジア学術会議に関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針について決定した。
  - (12) 令和元年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表派遣の変更について承認した。
  - (13) 「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2019」の延期について承認した。
  - (14) 学術フォーラム及び土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等につき決定した (2

件の学術フォーラム)。

(15) 6件のシンポジウム等の開催並びに1件の国際会議及び6件の国内会議の後援について決定した。

3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 定年により退任する会員の連携会員への就任について承認した。

(2) 日本学術会議外国人アドバイザーの任命について決定した。

(3) 日本学術会議アドバイザーの任命について決定した。

(4) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。

(5) 2020年本田賞受賞候補者を推薦することを決定した。

(6) 2020年バルザン賞受賞候補者を推薦することを決定した。